

部局名	健康福祉部	所属名	障害者支援課	所属長名	渡邊 安雄	電話	483-1151 内線2230
-----	-------	-----	--------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4108	事務事業名称	障害者自立支援総務事業				短縮コード	経常	4108	臨時	4109	
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	02	障害者福祉費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	障害者自立支援法, 身体障害者福祉法, 知的障害者福祉法, 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
<p>障害者に対するサービス等の支給管理等を行うため、障害者福祉システム、支援費制度システム等のソフトを導入し対応している。そのシステムの保守点検や賃貸借を行う。</p> <p>平成19年4月から障害者自立支援法に伴う、サービス等の支給を行う基本である障害程度区分の審査認定を行っている。</p> <p>地域における障害福祉に関する関係者による連携及び支援の体制に関する協議を行う障害者自立支援協議会を設置している。</p>												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	01	健康福祉都市をめざして					
障害者自立支援法の改正が頻繁に行われることにより、システム改修を常時行っている状況になっている。					大項目 (節)	02	社会福祉					
					中項目	03	障害者 (児) 福祉					
					小項目 (施策)	02	障害者 (児) 保健福祉サービスの充実					
					細項目	01	相談・支援体制の充実					
					実施計画の計画事業							
				計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	～				計画事業費	千円

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	身体, 知的, 精神障害者						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成21年度に実際に行ったこと: 障害者介護給付費等審査会, 障害者自立支援協議会, 障害者福祉システム等保守委託, 支援費システム等ソフト賃借, 障害者自立支援給付システム対応委託等 ※平成22年度に計画していること: 平成21年と同じ						
意図 (何を狙っているのか)	障害程度区分の審査判定を行い障害者に通知する						
ねらい (上位施策の意図)	入力対象外						
区分	指標	内容	単位	20年度	21年度		22年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	身体, 知的, 精神障害者数	人	5,606	5,800	5,950	6,294
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	障害者介護給付費等審査会開催回数	回	12	12	12	12
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	審査判定人数	人	79	260	151	258
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	4108	事務事業名称	障害者自立支援総務事業		所属名	障害者支援課	
	単位	20年度		21年度		22年度	
		実績	計画	実績	計画		
事業費(A)	財源内訳	国	千円	1,055	1,483	1,163	1,534
		県	千円	4,987		2,000	
		地方債	千円				
		一般財源	千円	18,197	35,360	25,257	22,684
	その他	千円					
主な事業費の内訳		システム保守委託料等 6,998,040円 システム等使用料等8,598,659円		システム保守委託料等 7,659,000円 システム等使用料等8,503,000円		システム保守委託料等 7,405,020円 システム等使用料等8,313,239円	
人件費(B)		千円	19,094.4	18,678.9	18,890.2	18,890.2	
トータルコスト(A)+(B)		千円	43,333.4	55,521.9	47,310.2	43,108.2	

3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	上位の施策「障害者（児）保健福祉サービスの充実」推進するために障害者自立支援総務事業を実施しており、結びついている。			
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成していない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	障害者の生活の安定を図るため、今後とも必要である。			
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	障害福祉は、福祉国家・社会の理念実現の一環であり、地域においては福祉政策の中心的な役割を担う市が取り組む以外には実現不可能である。			
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	所期目的に変更はなく、現状の「対象」「意図」の設定で結果に結びつく。			
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 両方可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	パソコンの保守点検等が主な事業のため、有効性や効率性を向上させる可能性はない。			
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				2
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない					

コード	4108	事務事業名称	障害者自立支援総務事業			所属名	障害者支援課																						
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			法改正等に対応した、障害福祉サービスの支給管理等を正確かつ迅速に行うため、システムの改修及び運用を実施していく。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																										
		⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	障害者自立支援法の改正が頻繁にあるため、システム改修等の費用が膨らんでしまう。	
		経 費																											
		削 減	不 変	増 加																									
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																									
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
ほとんどの予算がパソコン等の借上げや保守点検のため特にない。	

所属長コメント	障害者自立支援法に伴う、サービス提供の基本である障害程度区分の審査認定を行っており、法改正等に応じたシステム改修が必要である。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。